

「ふるさと祭東京」で能登キリコ祭りをPR

氏名：下平 康次 職業：奥能登応援団 都道府県：埼玉県

自宅（埼玉県）に「ミニキリコ」を保管しています。本年1月12日～20日までの9日間、東京ドームで実施された「ふるさと祭り東京」石川珠洲市コーナーで展示し能登キリコ祭りの魅力をPRしました。



警視庁を退職後、第二の職場で小中高一貫の私立学園（川村学園、豊島区目白）の職員として勤務しています。

昨年の当校学園祭では、輪島漆芸美術館（事務局長坂下様）のご配慮により、「マイ箸作り」コーナーを設け、石川県輪島塗の魅力をPRしました。



大好評につき、本年の学園祭（11月16日、17日）でも実施予定です。

平成27年春北陸新幹線開通で「東京～金沢2時間30分」北陸は非常に身近な存在となります。学園校長先生も、石川の歴史と文化そして豊かな自然環境は生徒の体験学習面においてもすばらしい「教科書」と絶賛しています。

新幹線開通後は、修学旅行等で多くの生徒に「魅力満載石川の地」を体験させてあげたいと考えているようです。



1人でも多くの知人、友人達に石川県のすばらしさを伝え、そして実際に足を運んでもらうため、微力ではありますが、今後も機会のある毎に「いしかわ観光特使」として取り組んでいきたいと考えています。

今後も、「ふるさと石川」に関わる催し事でお役にたつことがあれば幸いです。